

事情シ訴フルト共ニ當未得ル限リ今日ヨリ他ニ就職口ヲ察見
スル様へ與ケラレタキ音言及シタルニ後業員ヨリ當社ニハ退
職手當トシテ勤務一年付半日分ヲ支給シタル前例アリが之
シク適用スルベ否ヤニ關シ質問アリ專務ハ會社財政ノ許容ス
ル範囲ニ於テ最大限ヲ支給スル考ヘナル又前例ノ適用ハ困難
ナリト回答シタルトニ口從業員ハ直ニ詳矣シ種々之が對策協
議、結果工場開鎖或ハ事業縮少、潔手當ノ増額シ計ル意圖
下ニ此際賃銀値上ノ嘆願ヲナスコトニ決シ翌二十八日賃銀三
割即時値上、臨休手當八日給全額皆勤手當トシテ日給二日分
支給、三項目ニ關シ口頭タビテ嘆願シタルニシテ拒绝セラシ
タルニ因ル

六 経過

(1) 右歎願ヲ拒绝セラシタル從業員一同ハ種々對策協議、結果
協働組合ノ應援指導ニ下ニ逐ニ交渉スルコトニ決シ即日總

同盟安放産業労働組合ニ加盟スルト共ニ之ヲ應援シ依頼シ

(2) 懇援シ依頼サレタル組合本部員 山縣 滉八八月二日前
十一時會社ノ訪問車移不在ノ為メ小見社長ト會見 最近臨
時休業早退等ノ為メ後業員ノ實收賃銀ハ著シテ減退之先月
如十八最高者ニテ僅々三十五圓ニシテ生活ハ全ク困
難十九状況ニアル者該明ニタル後業員及組合ハ現在ノ
非常時局ヲ認識シ事態ノ平復ニ解決セシメタキ意圖ナルヲ
以テ後業員、右事情ヲ充分考慮、上實收賃銀(一日五時間
平均就業)、二割位、收入增加ヲ計ル様善處セラレタ旨
ヲ要望シ會見約一時間ニシテ詳議セリ

(3) 次テ訴訟西神田署アリテ八八月六日前十時

勞資代表

専務取締役

浜岡次男